資料１

岐阜県におけるスマート農業の取組について

岐阜県農政部農政課
農業イノベーション推進室
スマート農業推進係



１　岐阜県スマート農業推進計画

【経緯】

・平成31年３月　岐阜県スマート農業推進計画（計画期間R1～R5）を策定
・令和５年３月　第２期推進計画（計画期間R5～R8 ）を策定
・令和８年３月　第２期推進計画を「ぎふ農業活性化基本計画（計画期間R8～R12）」に統合

【第２期計画の目標】

目標項目		第２期計画策定時(R3)	目標値(R8)
①	スマート農業技術導入経営体数	418経営体	1,300経営体
②	スマート農業に取り組む産地数	12	30
③	データを活用した栽培体系の構築数	―	5品目
④	農業ＤＸ指導者の育成者数	―	20人
⑤	新たな栽培技術の開発数	2	8

＜参考＞

○「清流の国ぎふ」創生総合戦略（2023～2027年度）
〔ＫＰＩ〕スマート農業技術導入経営体数(2026年度)：1,300経営体［2021年度:418経営体］

○ 岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画（2023～2027年度）
〔ＫＰＩ〕スマート農業技術導入経営体数(2026年度)：1,300経営体［2020年度:345経営体］

２　スマート農業推進計画の目標達成状況

【目標項目①】スマート農業技術導入経営体数

年度	R4	R5	R6	R7	目標値(R8)	R7評価
目標値	－	550	775	1,000	1,300	B
実数値	509	562	741	**993**		

＜スマート農業技術導入経営体数の推移＞

	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
導入経営体数	116	168	238	345	418	509	562	741	**993**
増加数	―	52	70	107	73	91	53	179	**252**
うち中山間地域	―	―	108	186	209	289	322	467	**690**
増加数	―	―	―	78	23	80	33	145	**223**

２　スマート農業推進計画の目標達成状況

【品目別の導入機器・機械数】

年度	H３０	R１	R２	R３	R４	R５	R６	R７
土地利用型作物	120	182	277	351	543	590	692	**889**
施設野菜	56	76	112	127	185	223	238	**257**
露地野菜	2	9	31	31	34	29	30	**31**
果樹	3	10	18	23	26	26	28	**33**
花き	0	2	2	2	3	10	10	**10**
肉用牛	23	24	30	35	49	55	65	**66**
酪農	10	10	10	10	14	15	15	**15**
漁業	－	－	－	－	－	－	42	**42**
鳥獣害	－	－	－	－	－	－	204	**216**
合計	214	313	480	579	854	948	1,324	**1,559**

２　スマート農業推進計画の目標達成状況

【主な導入機器・機械数の推移（上位５種）】

名称	Ｈ３０	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６	Ｒ７
高性能田植機	8	42	57	78	136	149	162	**187**
ほ場・施設環境モニタリング	36	51	68	119	143	172	162	**170**
農業用ドローン等	6	11	45	68	95	107	132	**168**
経営・生産管理システム	70	81	90	93	144	142	162	**163**
高性能コンバイン	28	36	46	56	90	96	116	**145**

※ＩＣＴ自動捕獲システム（213台）を除く

２　スマート農業推進計画の目標達成状況

【目標項目② 】スマート農業に取組む産地数

年度	現状値(R4)	R5	R6	R7	目標値(R8)	R7評価
目標値	－	19	22	25	30	A
実数値	16	23	26	29		

【目標項目③ 】データを活用した栽培体系の構築品目数

年度	現状値(R4)	R5	R6	R7	目標値(R8)	R7評価
目標値	―	2	2	4	5	A
実数値	1	2	2	4		

【目標項目④ 】農業ＤＸ指導者の育成者数

年度	現状値(R4)	R5	R6	R7	目標値(R8)	R7評価
目標値	―	10	10	15	20	B
実数値	0	10	10	14		

【目標項目⑤ 】新たな栽培支援技術の開発数

年度	現状値(R4)	R5	R6	R7	目標値(R8)	R7評価
目標値	―	5	6	7	8	B
実数値	3	4	5	5		

3　ぎふ農業活性化基本計画におけるスマート農業の位置づけ

「ぎふ農業活性化基本計画」に基づくスマート農業の推進

【推進方針】

（１）スマート農業技術の新たな活用
（スマート農業技術を生かす生産方式への転換）

①ドローンなどのスマート農業技術の導入とその効果を引出す新たな生産方式への転換を支援
→ モデル実証の取組

②ＡＩやセンサーデータなどを活用した生産性の向上
→ ＡＩやセンサーデータ活用への補助

③スマート農業技術の体系的導入
→ 研修会の実施や機械導入支援

④スマート農業技術を生かせる人材の育成
→ 農業ＤＸ指導員の育成

（２）スマート農業技術の開発・普及
（スマート農業技術の裾野の拡大）

①最新のスマート農業技術の情報発信
→ 最新技術の実演会・研修会

②スマート農業技術の研究開発
→ 岐阜県の地理的条件を生かしたオリジナル技術の開発

③スマート農業技術の普及
→　スマート農業機械等の導入支援、共同利用の推進、畜産、水産、鳥獣害対策など各分野での普及推進

※１　生産方式革新実施計画認定制度
　スマート農業技術の活用と直播など農産物の新たな生産の方式の導入をセットで行い、農業の生産性を相当程度向上させる事業計画を国が認定する、スマート農業技術活用促進法（R6.10施行）に基づく認定制度

ぎふ農業活性化基本計画（抜粋）

<スマート農業など省力化生産への転換>

○ ドローン直播*などの新たな生産方式への転換や、ＡＩやセンサーデータ*を活用した生産の効率化など、スマート農業技術を生かした省力化生産への転換を促進します。


ロボット田植機実演（郡上市）

○ スマート農業技術の省力化効果を最大限引き出すため、ほ場の準備から収穫までのあらゆる段階でスマート農業技術を体系的に導入する取組を推進します。

○ スマート農業推進拠点等で、農業者に対し効果的なスマート農業技術の導入に向けたセミナーやモデル的な取組を学ぶ研修会を開催するなど、日進月歩で進化する技術について、分かりやすい情報発信を行います。


無人防除機実演（中津川市）

○ スマート農業機械の共同利用等によるコスト低減や、データ活用型農業*に取り組む産地の基盤づくりやデータ分析できる人材の育成を推進し、産地全体の所得向上を目指します。

○ 搾乳ロボット*や自動給餌機*などスマート畜産技術の導入を支援することにより、労働負担を軽減し、経営の持続性を高めていきます。

○ 飛騨牛では、飼養規模の拡大が進む中で、個体ごとの状態把握を省力化するため、胃内に温度・圧力等を検知できるセンサーを留置し、分娩状況、採食状況や疾病が検知できるシステムの開発に取り組みます。

目標指標

指　標　名	現　状(R6)	目　標(R12)
生産方式革新実施計画認定者(団体)数※1	0件	15件

４　令和８年度スマート農業推進に係る主要施策

＜主要施策の概要＞

スマート農業推進の６本の柱

主要施策	主な取組	Ｒ８主要事業・当初予算額
①省力化生産への転換	①ドローン直播などの新たな生産方式への転換 ②スマート農業技術の導入に適した基盤整備	新 生産方式イノベーションモデル実証事業費補助金 【１５，０００千円】
②スマート農業技術の体系的な導入	③体系的なスマート農業技術導入支援 ④体系的なスマート農業技術研修会の開催	グリーンな栽培体系への転換サポート事業費補助金 【２０，２０８千円】
③産地全体でのデータ活用	⑤ＡＩやセンサーデータを活用した生産の効率化 ⑥データ活用型農業に取り組む産地の基盤づくり ⑦データ分析できる人材の育成	新 データ活用イノベーション推進事業費補助金 【１０，０００千円】 スマート農業技術活用支援事業費 【２，８９６千円】
④スマート農業技術の情報発信	⑧スマート農業推進拠点等でのスマート農業機器の実演 ⑨スマート農業技術の効果的な活用方法やモデル的な取組を学ぶ研修会の開催	スマート農業普及推進事業費 【５，５６４千円】
⑤スマート農業技術の研究・開発	⑩ＡＩ活用による”経験”のデータ化や園芸品目での生育診断技術等の開発 ⑪家畜の状態把握できるシステム開発やドローンを活用した飼料生産性の向上など畜産分野での技術開発	県試験研究機関で開発中 次世代に繋ぐ営農体系確立支援事業費補助金 【６，６０１千円】
⑥スマート農業技術の導入・普及拡大	⑫農業支援サービス事業体への農業機械の導入支援 ⑬スマート農業機器等の共同利用等によるコスト低減支援 ⑭スマート畜産技術の導入支援 ⑮スマート農業を活用した鳥獣害対策	スマート農業技術導入支援事業費補助金 【４８，０００千円】 農業支援サービス・スマート農業技術等導入支援事業費補助金 【１５，０００千円】 農政部関係課所管事業

【新】生産方式イノベーションモデル実証事業費補助金

農業者の高齢化・減少が進む中、持続性の高い農業生産基盤の構築を図るため、従来の人的作業を前提とした栽培方法の見直しと、ドローンやロボットなどのスマート農業技術を組み合わせた新たな生産方式をモデル実証を実施する。

＜事業の内容＞

◎生産方式イノベーションモデル実証

農業の省力化・省人化を向上させるための取組を体系的に組み合わせた実証モデルに取り組むための経費を助成する。

①直播栽培、データ活用等の新たな生産方式の導入
②ドローンやロボット農機などの農道を横断した連続作業等の規制打破の取組
③効率的な作業を実現するための農地集約　　etc

◎支援の内容

スマート農業機械等のリース料、種子コーティング等の資材費、ドローン作業の委託費、備品購入費などモデル実証に必要な経費を助成

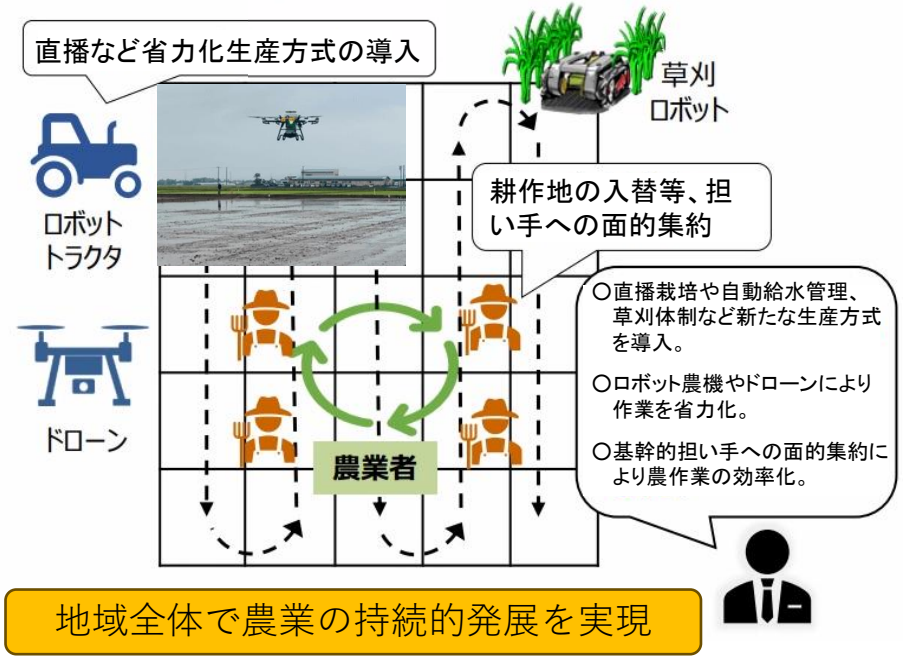
対象品目：水稲

補 助 率：定額（補助上限：３００万円）

◎事業の流れ

県 → 補助（定額） → 地域協議会等（市町村、ＪＡ、地域住民、農機メーカーなど）

＜事業イメージ＞



地域全体で農業の持続的発展を実現

◇令和８年度実施状況（9/28現在）

①次世代農業振興協議会（美濃市）
　ドローン防除 ＋ 節水型乾田直播種

②ひだスマ・フル協議会（飛騨市）
　ドローン防除 ＋ 湛水土壌中直播

※年度内の実施に向けて数件の追加要望を検討中

【新】データ活用イノベーション推進事業費補助金

農業における様々なデータを分析・活用するためのサービス、アプリ等を導入し、データ活用による作物の増収や高収益化を目指す農業者組織・団体等に対し、導入経費等の一部を補助する。

＜事業の内容＞

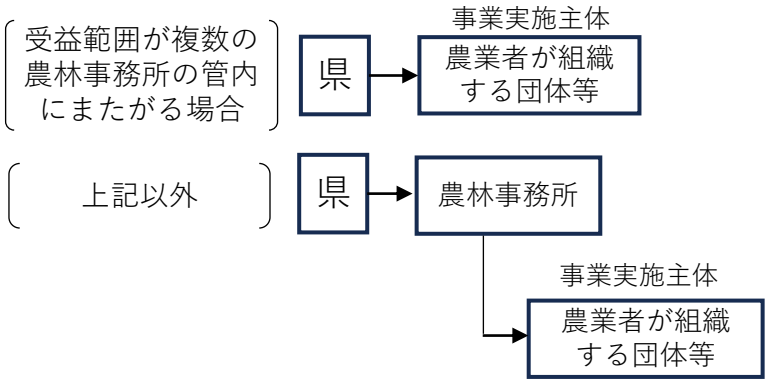
◎データ活用イノベーション推進事業

民間企業等が提供する農業生産に関するデータを分析・活用するために必要なソフトウェアやシステムの導入・試行・構築等に必要な経費を助成する。

○事業実施主体
農業者等が組織する団体、協議会、ＪＡ等

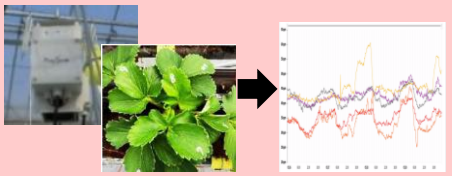
○補助率
1/2以内

◎事業の流れ

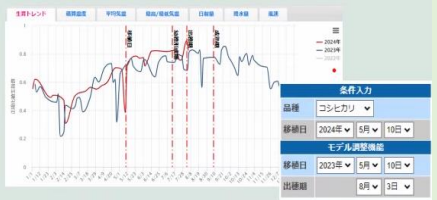


＜事業イメージ＞

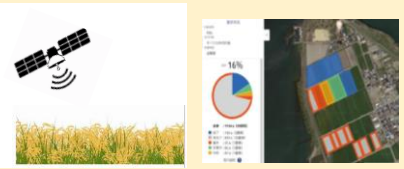
環境・生育データ等を蓄積・分析するクラウド型データ連携基盤を導入し、多収要因を分析。



生育・収穫予測ツールを導入し、予測値を基に計画的な作業や戦略的な販売を実施。



衛星データから圃場毎の地力を推定するサービスを導入し、効率的な施肥管理を推進



水管理システムを導入し、スマホで遠隔監視し、水田の往復を軽減。水位安定で、収量・品質向上。



◇令和８年度実施状況（9/28現在）

①飛騨地域農業再生協議会
・水稲圃場農業者情報提供サービス「アグリルック」
内　容：衛星データと気象データを利用して水稲の生育状況を広域かつリアルタイムに把握

②飛騨蔬菜出荷組合トマト部会
・「ユニアグリ・クラウド」システム
内　容：LINEアプリを活用したトマトの出荷予測に必要な生育調査データをリアルタイムで集計・共有

※年度内の実施に向けて数件の追加要望を検討中
・水田の水管理状況を携帯端末から確認できるよう見える化 等

５　令和８年度の取組状況

【令和８年度スマート農業技術向上研修　実施状況】

（１）データ活用によるスマート農業の体系的な研修会

	開催日	対象作物	実施場所	研修技術
1	6月9日	水稲	生産者ほ場（関市）	・衛星画像とＡＩ分析 ・可変施肥田植機
2	7月15日	水稲	生産者ほ場（養老町）	・衛星画像とＡＩ分析 ・ドローンによる可変施肥追肥
3	8月19日	水稲	生産者ほ場（関市）	・衛星画像とＡＩ分析 ・ドローンによる可変施肥追肥
4	12月以降	水稲	未定	・結果報告



可変施肥田植機の実演（6/9）



ドローンによる可変施肥追肥の実演（8/5関市）

５　令和８年度の取組状況

（２）スマート農業技術を活用した稲作省力化研修会

①湛水直播栽培とスマート農業技術

	開催日	対象作物	実施場所	研修技術
1	6月1日	水稲	生産者ほ場 （飛騨市）	・ほ場整備に伴う湛水直播の栽培実証 ・自動水管理
2	7月22日	水稲	生産者ほ場 （飛騨市）	・ドローン防除の実施に必要な手続き ・ドローンによる防除（実演）

②節水型乾田直播栽培とスマート農業技術

	開催日	対象作物	実施場所	研修技術
1	8月5日	水稲	生産者ほ場 （美濃市）	・節水型乾田直播の栽培実証 ・エンジンドローンによる防除（実演）



湛水直播実証（6/1飛騨市）





節水型乾田直播研究＋ドローン防除実証（8/5美濃市）

５　令和８年度の取組状況

（３）地域のニーズに則したスマート農業技術研修会（耕種部門）

	開催日	対象作物	実施場所	研修技術
1	7月21日	果樹 (中山間)	生産者ほ場 （恵那市）	・自走式草刈機 ・ラジコン草刈機
2	11月13日	果樹 (中山間)	生産者ほ場 （恵那市）	・リモートスプレーヤー「ZEUS400」
3	未定	野菜	未定	・ラジコン除草・防除ロボット「ウネマキ」



自走式草刈機の実演（8/10恵那市）



ZEUS400

５　令和８年度の取組状況

（３）農業未経験者に向けたスマート農業技術研修会　※予定

	開催日	対象地域	実施場所	研修内容
1	10月24日 ～10月25日	全域	岐阜県庁 （農業フェスティバル）	・AR技術を用いたスマート農業体験 ・自動草刈機の展示・実演
2	11月14日	全域	農業大学校	・AR技術を用いたスマート農業体験 ・ドローン操作における安全管理準備と実演
3	11月15日	平坦地	スマート農業 推進センター	・AR技術を用いたスマート農業体験 ・ドローン操作における安全管理準備と実演

（４）地域のニーズに則したスマート農業技術の紹介展示（畜産部門）　※予定

	開催日	対象作物	実施場所	研修内容
1	10月31日	肉用牛	関家畜流通 センター	第25回岐阜県畜産共進会種牛の部において 畜産関係のスマート農業技術の紹介出展

（５）スマート農業推進セミナー　※予定

	開催日	対象地域	実施場所	研修内容
1	12月予定	全域	スマート農業 推進センター	（仮テーマ） 『水田を任せたい』 あなたは応えられますか？ ～スマート農業でつくる、次の水稲経営～

５　令和８年度の取組状況

（６）農業ＤＸ指導員の養成研修

土地利用型作物（水稲）における経営改善提案ができるスキルを身に着けるための研修を実施。
幅広い人材を育成するため、令和８年度の養成研修はオープン参加形式とし、希望する普及指導員、ＪＡ営農指導員の参加を可能として開催。

○受 講 者：県農業普及指導員、ＪＡ営農指導員
○実施場所：農業技術センター（岐阜市）

	開催日	参加人数	研修内容
1	6月23日	24名	・ほ場管理システムが作成する生育マップ ・ほ場管理システムの操作説明・機能紹介 ・生育マップを用いた生育傾向の把握
2	9月11日	22名	・幼穂形成期における生育マップと生育調査結果の突合 ・生育傾向の要因整理 ・生育傾向、追肥判断の生産者への説明手法
3	12月（予定）		・成熟期における生育マップと生育調査結果の比較 ・翌年の施肥設計の整理 ・施肥設計の提案・ロールプレイ